



「KOYAALA 通信」は、チーム・コヤアラがコヤアラ・クラブ会員に発行するニュース・レターです。年4回発行 発行日(予定) 3月1日、6月1日、9月1日、12月1日

第1回 コヤアラ・フォーラムを 開催します。

ゲスト・スピーカーに
四谷シモン氏

人形は、その時代の社会と人々の心を映し出す媒体です。その媒体に引き寄せられ、玩具から芸術品とよばれるものまで、様々な人形が今も作り出されています。しかし現代はめまぐるしい市場の志向の変化や氾濫する情報に翻弄され、注目すべき作品、制作活動が見いだしにくくなり、それらが相応の価値や評価を得ないままに埋もれてしまうことがあります。それは人形に限らないことで、ネット化した文明社会では情報の過剰供給によって、精神文化の貧困を自ら招く事態に陥るのが必然的な状況になってしまっています。

そんな社会のなかで、人の心の映し身として生まれてくる「ひとがた」とは？ 作り手が目指す方向とは？

チーム・コヤアラはこの状況に、どう関わっていけるのでしょうか？

コヤアラ・フォーラム第1回の開催は、ゲスト・スピーカーに四谷シモン氏を迎え、人形作家の大先輩として今考えられていること、また、次世代の制作者へのアドバイスをお話し頂きたいと思っています。

コヤアラ・フォーラムでは、人形に携わる人々、または関心のある人々が集まり、制作・表現・市場のことなどあらゆる角度から人形について語り合う機会として、定期的な開催を予定しています。また、チーム・コヤアラの今後の活動について、参加者の皆様から幅広くご意見を求め、指針や企画に反映していきます。一般の方のご入場もできますので、ぜひお問い合わせのうえご参加ください。

当日会場にお越しになれない方は、事前にメール・お手紙などで、「チーム・コヤアラに望むこと」をお送りください。

期日：8月1日(日) 午後2時～4時半(受付開始1時半)

会場：東京国際劇場(東京都豊島区西池袋1-8-1 TEL 03-5391-2111)

<http://www.geigeki.jp/>

参加費：コヤアラ会員 1000円 一般 2000円

内容(時間は目安です)：

2:00～2:10 チーム・コヤアラ活動報告

2:10～2:30 国際的な人形市場の流れと作家の意識(羽関)

2:30～3:30 四谷シモン氏へのインタビュー(羽関)

3:30～4:30 質疑応答



●第2回コヤアラ・フェス 出品者を募集中！

人気スポット高円寺の「自由帳ギャラリー」で、今年も開催いたします！

テーマ：「toy doll」～「遊び」の心で作られる小さな人形や小物～

会期：12月23日(木)～26日(日)

搬入22日、搬出26日

会場：自由帳ギャラリー(東京・高円寺)

条件：出品枠30名、審査あり 定員に達し次第締め

出品料2000円・売上マージン20%

申込方法：手紙・ファックス・メールでチーム・コヤアラまでご連絡ください。

折り返し案内書・申し込み書をお送りいたします。

●チーム・コヤアラの海外プロジェクト

10月にモスクワの赤の広場につながる展示場「マネージ」で開催される第1回国際モスクワ展「Art of the Doll」で、主催者枠「日本作家部門」のキュレーターを羽関チエコが担当することになりました。

現在の日本の創作人形の表現や個性、レベルの高さをアピールします。

現在の日本の創作人形の表現や個性、レベルの高さをアピールします。

現在の日本の創作人形の表現や個性、レベルの高さをアピールします。

応募方法：

8/10までに作品写真(参考作品可・5枚以内、サイズ自由)と略歴を、チーム・コヤアラ宛に「モスクワ展応募写真在中」と添書してお送りください。

*選出された方は出品料20000円がかかります。サイズによっては別送料(実費)がかかります。同行も可能。

*審査の発表は、個々にお送りいたします。

●これからの海外での人形関連イベント

6月10日～13日

第5回ドールタイム(サンクト・ペテルブルグ)

会場：Saint-Petersburg Artist Union

住所：Bolshaya Morskaya street, 38

公式ウェブサイト：<http://www.dolltime.ru/>

ウクライナ・ドール・サロン(第1回)

6月23日～27日

会場：'Arsenal of Arts'(国立キエフ芸術文化美術館複合施設)

<http://www.kyivskakazka.org.ua/>

NIADA(全米人形作家協会)

2010年総会

開催地：シカゴ

7月17日～21日

年1回開催される人形作家の総会。アメリカだけでなく、世界の作家の交流の拠点ともなっている。会員作家の展覧会や、批評会、講習会などが行われる。一般参加OK。

<http://www.niada.org/>

*他にUFDC(ドールクラブ連盟)の定例総会が7月18日～23日にシカゴで開かれます。アメリカ各地と海外にあるドールクラブの連合組織による全米最大規模の大会ですが、参加資格は会員のみです。

第5回国際ドール・サロン(モスクワ)

10月6日～10日

会場："Timidly" Tishinskaya square 会場面積1500㎡

開催団体：IADA(国際人形作家協会・本部モスクワ)

<http://moak.ru/portal/index.php>

ショッピングセンターにある展示会場を使って、ロシアで定番となったモスクワのドール・ショー。アンティーク・ドールや材料、人形教室、ドールハウス、創作人形などのブースが出品。創作人形コンテストと、コレクタークラブによる特別展も同時開催。優秀作品には「メガ・スター」賞が贈られる。

第1回国際モスクワ展「Art of the Doll」

10月29日～31日

会場「マネージ」(ロシア・モスクワ) 会場面積5600㎡

主催：人形芸術の発展と促進をサポートする文化財団「DOLLS OF THE WORLD」(本部モスクワ)

www.dollmanege.ru

世界最大のドール・ショーをめざすこの展覧会はアンティークから現代創作人形まで、すべてのジャンルや表現の人形を展示。「ドール・サロン」を立ち上げたスタッフがサロンから分離、サンクト・ペテルブルグで「ドール・タイム」を実績を重ね、改めてモスクワで立ち上げる新プロジェクトの第一回目。26カ国からの人形作家、美術館、ギャラリー、個人コレクションが集結。主催者による「日本作家部門」では、チーム・コヤアラも協力いたします。

DM制作が通信発行に間に合わない！ という方に チーム・コヤアラの新サービス

●印刷物制作代行サービス(通信同封用)

展示等の宣伝印刷物の通信同封分をチームコヤアラが代行して制作・印刷し、「コヤアラ通信」に同封いたします。(デザインはA5判に基本的なレイアウトになります。)*ご希望の方は下記詳細等をご準備の上で、発行月の前月20日迄にチームコヤアラにお申し込みください。

<展示、イベント名/日程/出品作家名/会場住所、地図/画像データ(写真可)/コメント>

印刷物作成及び同封料金：会員 4000円・非会員 5000円

●発送代行サービス

ご自身でご用意されたDMハガキ、または封筒に入った印刷物をコヤアラ会員宛に発行いたします。

発送代行サービス料金：会員 3000円・非会員 5000円(切手代別途)

発送代行サービスのお申し込みは随時受け付けますが、繁忙期はお受けできないこともありますので、事前にお問い合わせください。

*ともに、人形や関連する展覧会・イベントのご案内印刷物のみを対象としております。内容によりお断りさせて頂く場合もありますので、予めご了承ください。

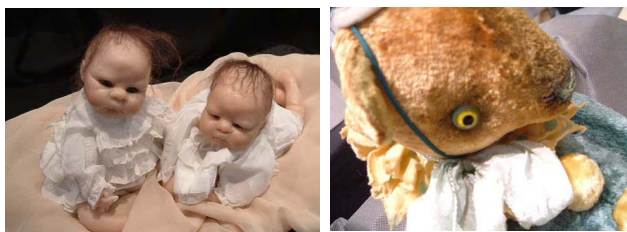
福田望

海外の作家たちが人形を作るときにその背景にあるものを想像してみたい。会期前に世界創作人形展の Web ページを見ていて印象に残ったのは何人かの作家の背景写真として自然の風景があったこと。海外作家の作品は、まず世界があってそのなかに人間（人形）がいる。自然の植物や鳥などがただ配置された小物ではなく生き生きと取り入れられていて、背後の世界を想像する余地があり、横につながっていくものがあると感じる。

日本で流行の主流となった球体関節人形は、人形に自由をもたらしただけで、その流行によって逆に作家の提示したい形を受け手に委ねなければならない不自由さを生んでいる。海外作家の表現は、その状況から離れた様々な可能性を見せてくれた。

まず海外作家たちの布への感受性の豊かさに気がつく。服は着る「ため」のものではなく、人形たちの一部としてなじみ、しかしそこに沈むのではなく気持ち良く主張している。レナ&カツヤ・ポボヴァ姉妹のエジプト神がまとう幾何学的なドレスは、ファッションショーで実際にモデルが着ていても素敵だろうと思う。アレナ・ズィレンキナのアンティークの素材を使ったぬいぐるみたちは人間のように服を着て、玩具のふりをしながら獣の目でこちらを見ている。ティネ・カマーピークの妖精は、小さな指先を宙に留めて沈思する。薄い布の羽根を風に震わせて、レースの靴をはいて。たった今、彼女の青い服の裾が流れて素足がのぞく。ナターシャ・ゴルブノヴの人形たちは手足がすりと長い。ふわりとした華やかな布のボリュームから伸びた足の傍に、くちばしの長い、小さなガラスの鳥がやってきているのを私達は見つけることができる。ネル・グロッデテの赤ん坊たちが着ているガーゼの服の皺や襞をじっと見つめる。その愛らしいむくれ顔やしぐさよりも布使いの細やかさに見入った。細やかさとはその存在が内部から生じ、末端の細部に至るまで形ができあがるのを見守る、視線——というよりはもっと先の「手」の行き届き方の細やかさだ。

日本の作家にも、布のさらなる可能性を見せてくれる作品があった。出来上がった作品をただ見るだけでは見落としがちな手仕事の跡に注視したい。一方球体関節人形では、技術や表現の足並みが揃うなかで、個性と魅惑を発揮し得る作家だけが生き残ることができる熾烈な状況である。海外作家との交流が生み出す揺れは、何をもたらずののだろうか。



左上
ネル・グロッデテ (オランダ)
右上
アレナ・ズィレンキナ (ロシア)
左下
レナ&カツヤ・ポボヴァ (ロシア)
右下
ティネ・カマーピーク (オランダ)



*第2回世界創作人形展の図録は、HAZEKI office より通販でお申し込みになれます。B5判 28page カラー 700円 (会員の方は、送料込) 郵便小為替を HAZEKI office 宛にお送りください。

紙上展 works of members



ほしのりつこ 「薔の夢」
石塑粘土 グラスアイ 人毛 胡粉塗装 油彩仕上げ 76cm
大人になる前の少女の、固い蕾のような美しさと、精神性を表現したいと思いました。

[講評]

きりっとした顔立ちに力強さを感じられますね。手および足の指も細かくしっかりと作り込まれ、肌も美しく仕上がっていて好感が持てます。ただ、ボディのナチュラルな感じに対して、顔と髪質のかったりした印象はアンバランスにも思えます。



佐々木英俊
「少年B」

布、木毛、粘土、和紙 43cm
昔のガキ大将をイメージして作りました。

[講評]

こういう子、いたなあと思わせる作品ですね。出そうとする雰囲気が素材にあっていますが、この素材は手や指先が難しいものです。前号での作品同様、手のつくり、とくに肘が不自然ですので、関節で折れる部分や指先の仕上がりをイメージして工夫されると、リアリティが一気に増すと思います。

コヤアラ・クラブ入会条件

年会費 2000円
年4回 (3・6・9・12月) のチーム・コヤアラのニュースレターとDM便が届きます。

お申し込み方法

年会費 2000円を以下の方法でご送金ください。
[郵便振替] 通信欄に「コヤアラ入会」とお書きください。
送金先 「口座番号」 00140-7-358370 「口座名」 チーム・コヤアラ
*ご入金を確認できたらチーム・コヤアラよりハガキで受領証と会員証を兼ねたお知らせをお送りし、次の号から「コヤアラ通信」をお送りします。更新時には、有効期限内の最後の号を発行するときに、更新のお知らせを同封いたします。

DM同封希望の方 (発行月から3ヶ月の間に展覧会を予定されている方)

事前に枚数などお問い合わせの上お申し込みください。同封DMは発行月の前月20日にチーム・コヤアラ必着でお送りください。
同封料金 : コヤアラ・クラブ会員 2000円 一般(非会員) 3000円

紙上展応募の方

会員の方の人形の自作品の写真を受け付けております。
2号×切 2010年8月10日(必着)
以下を下記まで、郵送かメールでお送りください。
作品写真 2~3点 (全体・アップ・裸形) サイズ: ハガキ大。
「会員番号」「作家名」「タイトル」「素材」「サイズ」他、簡単なコメントなど。
*何点でも応募できますが、誌面の都合上掲載はお一人1点になります。
*応募作品はウェブ上で公開されることもあります。(講評は紙面のみ掲載)
*応募書類は返却いたしません。

個人情報について

頂いた個人情報はチーム・コヤアラの業務委託を受ける HAZEKI office が厳重に管理します。名簿はチーム・コヤアラのニュースレター発送に使用させていただく他、チーム・コヤアラの趣旨に沿ってDMクラブ会員にとって有意義と判断した情報を伝達する以外には一切使用せず、チーム・コヤアラ以外の第三者が閲覧、使用することは一切ありません。

各お申し込み・連絡先

チーム・コヤアラ
東京都東村山市久米川町 3-27-57 HAZEKI office 内
TEL 042-395-7547 (担当 ハゼキ)
FAX 042-395-7975
URL <http://www.abuone-net.jp/~koyaala/>
Email team_koyaala@yahoo.co.jp

KOYAALA 通信 編集責任者 羽関チエコ (HAZEKI office)

©KOYAALA TSUSHIN 2010, printed in Japan 本紙記載の記事・写真の無断使用・転載を禁じます。